

令和5年8月
東京税関業務部

関係各位

新たに追加された指定薬物の取扱いについて

今般、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第2条第15項に規定する指定薬物及び同法第76条の4に規定する医療等の用途を定める省令の一部を改正する省令（令和5年厚生労働省令第109号）が公布され、新たに3物質及び2物質群が指定薬物に指定されましたのでお知らせします。

○追加指定薬物：3物質及び2物質群（別紙参照）

○公布日：令和5年8月31日

○施行日：令和5年9月10日（公布日から起算して10日を経過した日）

○注意事項

公布日から施行日の前日までの輸入通関にあたっては、厚生労働省が発給した医薬品等輸入確認証又は輸入指定薬物用途誓約書が必要となります。

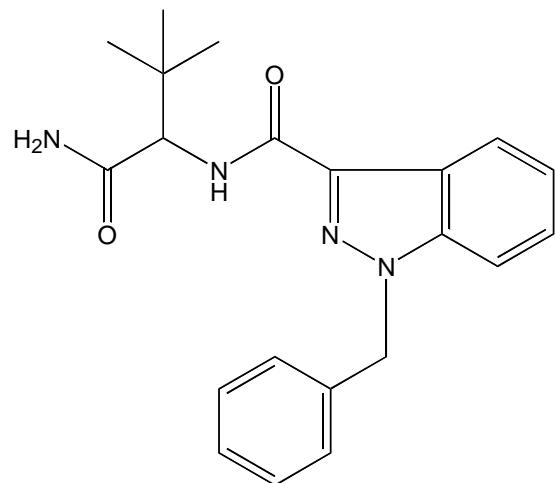
指定薬物の輸入に関しては、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律上の所定の手続きが必要になりますが、指定薬物は原則、国や地方公共団体等が学術研究用又は試験検査のために用いる場合や疾病的治療に用いる場合等、特定の用途に使用する場合を除いては輸入が認められません。

【問い合わせ先】
東京税関業務部通関総括第2部門
電話：03-3599-6338

指定薬物として指定する物質（群）

物質 1

構 造 式：



化 学 名：

N-(1-Amino-3,3-dimethyl-1-oxobutan-2-yl)-1-benzyl-1*H*-indazole-3-carboxamide

化学名字訳：

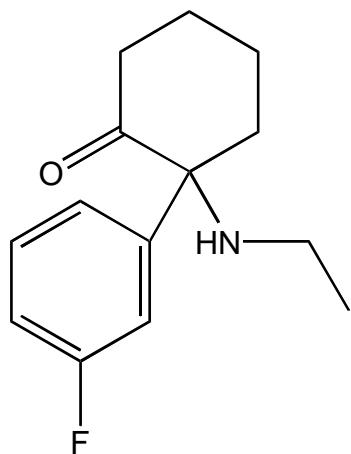
N-(1-アミノ-3,3-ジメチル-1-オキソブタン-2-イル)-1-ベンジル-1*H*-インダゾール-3-カルボキサミド

通 称 等：

ADB-BINACA

物質 2

構 造 式：



化 学 名：

2-(Ethylamino)-2-(3-fluorophenyl)cyclohexanone

化学名字訳：

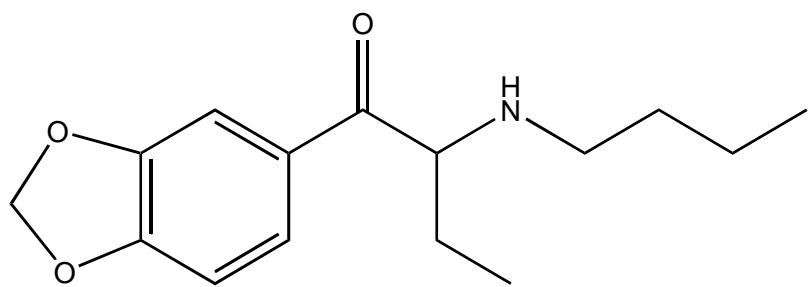
2 - (エチルアミノ) - 2 - (3 - フルオロフェニル) シクロヘキサン

通 称 等：

FXE、Fluorexetamine

物質 3

構 造 式 :



化 学 名 :

2-(Butylamino)-1-(3,4-methylenedioxophenyl)butan-1-one

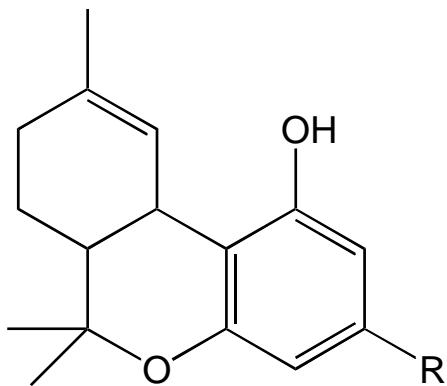
化学名字訳 :

2 - (ブチルアミノ) - 1 - (3, 4 - メチレンジオキシフェニル) ブタン - 1 - オン

通 称 等 :

N-Butylbutylone

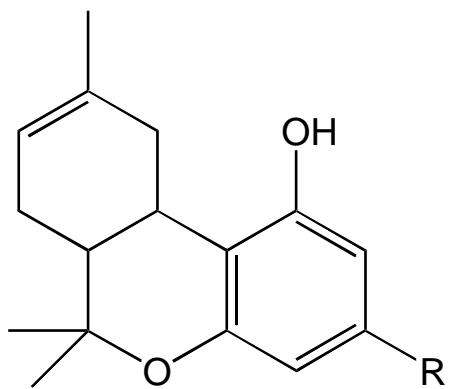
物質群 1



$R = n\text{-C}_n\text{H}_{2n+1}$ ($n = 3 \sim 8$)

6 a, 7, 8, 10 a - テトラヒドロ - 6, 6, 9 - トリメチル - 6 H - ジベンゾ [b, d] ピラン - 1 - オールの 3 位に直鎖状アルキル基（炭素数が 3 から 8 までのものに限る。）が結合する物であって、1 位、3 位、6 位及び 9 位以外にさらに置換基が結合していない物及びこれらの塩類。ただし、麻薬及び向精神薬取締法に規定する麻薬を除く。

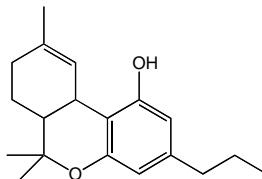
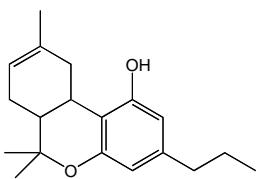
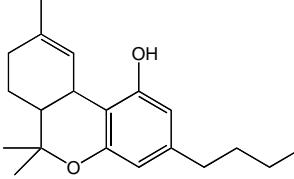
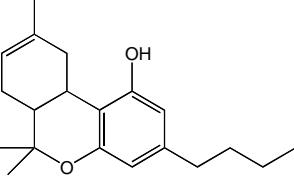
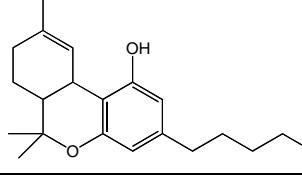
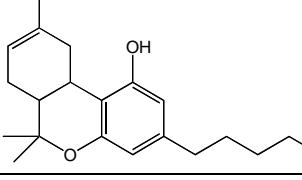
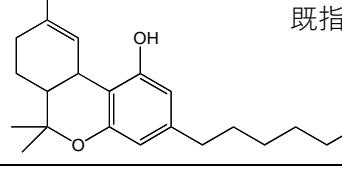
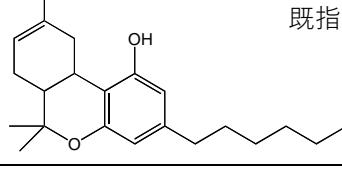
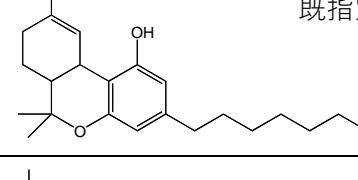
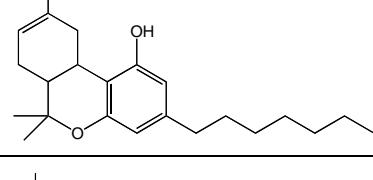
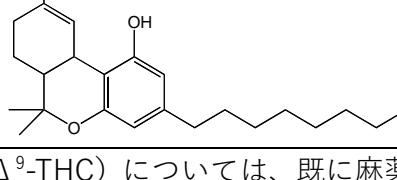
物質群 2



$$R=n\text{-C}_n\text{H}_{2n+1} \quad (n=3\sim 8)$$

6a, 7, 10, 10a-テトラヒドロ-6, 6, 9-トリメチル-6*H*-ジベンゾ[*b, d*]ピラン-1-オールの3位に直鎖状アルキル基（炭素数が3から8までのものに限る。）が結合する物であって、1位、3位、6位及び9位以外にさらに置換基が結合していない物及びこれらの塩類。ただし、麻薬及び向精神薬取締法に規定する麻薬を除く。

物質群1, 2に包括される物質

	物質群1 (Δ^9 -)	物質群2 (Δ^8 -)
n = 3 (THCV)		
n = 4 (THCB)		
n = 5 (THC)		 麻薬
n = 6 (THCH)		 既指定薬物
n = 7 (THCP)		 既指定薬物
n = 8 (THCjd)		

※ n=5 (Δ^8 -THC, Δ^9 -THC)については、既に麻薬及び向精神薬取締法において麻薬として指定されていることから、ただし書きにより対象から除かれる。また、一部の物質については、既に医薬品医療機器等法において指定薬物として指定されているが、指定薬物としての指定が妥当の判断がなされた場合、統合する予定。

指定薬物として指定する物には上記物質（群）の塩類及びこれらを含有する物を含む。